



4 月13日、育児中の親の子育てを支援する「NPO 法人 子ども緊急サポート洞爺湖」の設立総会が、あぶたふれ合いセンターで開かれました。
支援の内容は、「親が急な残業で保育所に迎えにいけない」「子どもの急病で仕事にいけない」時など、依頼者の家に出張し、子供の一時預かりや送迎などを行うものです。
設立総会では、10人が出席し、

子ども緊急サポートのNPO設立 急な残業や急病時に一時預かり

定款や事業計画、役員などを決定し、理事長には、大道義則さんを選出しました。
このサービスを受けるには、会員登録が必要で、入会金は1,000円。預かりは1時間1,000円で0歳から12歳児までの子どもが対象。前日の午後9時までの予約となっており、午後6時以降の預かりは200円アップとなっています。宿泊も受付けていて、3歳以上1万円（3歳未満は2,000円アップ）となっています。
NPO法人の認可を受け、今月中旬から本格的なサービスを開始する予定です。
子ども緊急サポート洞爺湖では、会員のほか、スタッフを募集しています。問合せは大道理事長（☎7614545）へ。

第30回 とうや湖観光朝市オープン

春の訪れとともに恒例のとうや湖観光朝市が開設されます。

新鮮な洞爺湖町の産物や周辺の特産物を格安で提供します。

町内の皆さんもぜひ立ち寄り見てください。

開設日
5月13日～9月30日の毎週日曜日
時間
午前6時～8時
会場
洞爺湖遊歩道 駅前棧橋前



洞爺地区にある美術館 ハイ・ゲンキ・ギャラリー

洞爺地区で洞爺湖が一望できる小高い丘に建つ美術館、ハイ・ゲンキ・ギャラリー。

洞爺健康館の中にある美術館で、平成17年9月にオープンしました。



ギャラリーのようす

同ギャラリーは、洞爺健康館のオーナーである岩崎輝明さんが、永年かけて収集してきたコレクションを展示しています。広さ130㎡の展示室には、書家小川東州氏の作品や安田侃氏、流政之氏の彫刻、韓国無形文化財の張松模（チャン・シヨンモ）氏の陶芸など多数のすばらしい芸術作品が、展示されています。一度行ってみたいかがでしょうか。

午前9時から午後5時まで（火曜日休館）で入場無料。詳しくは、洞爺健康館（☎87-2345）へ。